

きれいな海と豊かな海 ～人の要求はわがままで～

きれいな海と豊かな海、難しい言葉です。きれいな海は透き通るような透明度と、きれいな砂浜を想像しますね。豊かな海は魚や海藻が伸び伸びと育つ我々人間にとって恵みの海を意味するのかもしれない。昨今、この2つが両立しないという課題がクローズアップされています。日本の国は産めよ増やせよの高度成長の時代、今は言葉すら使われなくなった公害という環境破壊を起こしてしまいました。その反省から水質規制を強化し、企業や自治体は水質保全を強力に推し進め、水質汚濁の対象となる窒素やリンなどの栄養塩を画期的に低減することが出来ました。さらには相次ぐ自然災害もあり防災対策としての護岸工事や堤防工事などを行い、海からの災害、河川の氾濫等の対策を推し進めた結果、陸地からの腐葉土などの栄養が海に届かなくなってしまったのです。その後、きれいな海は実現しましたが、どここの漁獲量は半減してしまった、浜辺

の生物が激減してしまった、海藻類も育たなくなった、あるいは色や香りが無くなってしまった、貝類が減少した、もしくは小さくなった、との現実があります。

水質の浄化技術が進み、きれいな海にすることに国を挙げて努力したのに、豊かな海を損なう一因になるとは思っても寄りませんでした。兵庫県条例では栄養塩類管理計画を策定し、漁業利用があり、県条例に基づく下限値を下回るおそれのある水域については、一部の下水処理場の



協力により栄養塩類(特に全窒素)の供給量増を目指すとしています。少しずつではありますが、きれいな海と豊かな海の両立を考える時代に移行して行くと思います。

そこで皆さんも一度きれいな海と豊かな海の境界線を考えてみてください。この判断を我々がしっかり出来ていないと、国の政策が正しいか正しくないかの判断が出来ません。間違った判断をすると、またきれいな海が豊かな海を経て、汚れた不毛の海に逆戻りしてしまうかもしれません。適度な栄養量(例えば窒素やリン)という言葉の重み、大変重要なワードとして注目してください。

例えば人間も過度な栄養を摂取すると肥満や高脂血症、糖尿病など病気の原因になります。もしも栄養が少なすぎると身体に変調をきたした機能障害が起こったりします。人間もPFC(たんぱく質・脂質・炭水化物)バランスの良い栄養摂取が必要で。これに似ていると思いませんか？

テクノの横顔 ～社外でも活躍しています～の巻 vol.7

①四日市市内の中学 2 年生が社会見学に来社

今回で来社いただいた西朝明中学校様では、「SDGs」についての総合的な学習を3年間通して行い、2年目の今年度は「持続可能な(まち)にするために」がテーマとのこと。四日市に本社等がある企業、店舗の中から当社HPを見ていただき、お声がけいただきました。2時間弱ではありましたが、四日市公害が深刻だった時代背景から、今私たちが直面している現在の様々な問題について、SDGsを通して当社がどのように取り組んでいるのかを説明し交流いたしました。



②国内外来種についての調査・研究に参加 続編

(四日市 フィールド Gr 野口)

フィールドGrで日程調整という司令塔ともいえる業務を現在担当している彼は、休日はライフワークとして魚の保護のための調査研究に勤しんでいます。2021年の日本生物地理学会会報76巻には共同執筆の論文である「三重県加茂川水系におけるヤリタナゴの初記録および遺伝的特徴」が掲載されました。採集・形態調査と遺伝解析により、人為的な移植ではなく、おそらく地域固有の集団であることを明らかにしました。また彼が大学の頃から研究していた内容の一部が、日生マユ氏により「なないろ探訪記」としてBE・LOVEという雑誌で漫画連載されており、単行本発売されたそうです。



セミナーご案内

第4回 WEBセミナー 開催のお知らせ

今回のテーマは『油分濃度計 & pH計 活用事例について』油分濃度計の製品紹介や、油・液体管理の活用事例より今後の液体管理にお役立ていただけるような内容になります。皆様のご参加お待ちしております。

●お申込みは弊社HP TOPICSより

開催日時／ 2022 年 7 月 28 日(木)
14 : 00 ～ 15 : 00

参加費／無料

視聴方法／Zoom 事前のお申し込みが必要となります。



社員プチコラム

辻 知樹(環境事業本部 松阪分析センター 松阪調査Gr)

みなさん「カタン」というボードゲームご存知でしょうか？去年頃に友人に様々なボードゲームを紹介してもらった機会があり、その中でも1番熱中し、プレイしていたのがこのドイツ発祥のボードゲーム「カタン」でした。カタン島という無人島を舞台に資源を集め、島を開拓競争する3～4人用のボードゲームなのですが、ゲームを通じて性格が現れるので友人の意外な一面が垣間見れたりします。雨や台風等も多くなってくるこれからの時期ですが、室内でまた、夜中まで熱中することになりそうです。



編集後記

今回の西朝明中学校2年生の見学は市内12の企業に分かれての訪問だったようです。これは今回のプロジェクト向けに中学生の書いたPOPですが、完成度の高さに驚きました。各企業様の特徴をうまく捉えられていますよね。『次世代の四日市を担うために』というコピーにも、明るい未来を感じました。今回の訪問が、その一助になれていたら幸いです。(みっちー)

